

Q1 ドクターヘリとは？

救急医療に必要な医療機器を装備し、救急医療の専門医、看護師が搭乗して救命医療を行う救急医療専用のヘリコプターです。

ドクターヘリは、消防機関からの出動要請に基づき、救急現場等に駆けつけ、傷病者に初期治療を行い、高度な医療機関に搬送します。



Q2 ドクターヘリの目的は？

ヘリコプターでいち早く救急現場に出向き、現場における初期段階で緊急に医療が必要な傷病者に医療処置を行うことで、救命率の向上や後遺症の軽減に繋げるものです。また、ヘリコプターにより広域的な搬送も短時間で行えます。

Q3 ドクターヘリの特徴は？

ドクターヘリは、時速 200 キロから 250 キロで飛行しますので、宇治市へは、要請から約15分で飛来します。普段は大阪大学医学部附属病院に常駐しています。機内には、人工呼吸器、患者監視モニター、除細動器、酸素ボンベ等の救急治療に必要なさまざまな医療機器、薬品等が搭載されています。



Q4 ドクターヘリの運航時間は？

原則として、午前 8 時 30 分から日没前まで 365 日、毎日運航されます。
昼間の有視界飛行のため、夜間や悪天候等の視界不良時などは運航を休止することがあります。

Q5 ドクターヘリの要請はだれでもできるのですか？

出動要請は、一般の市民の方から行うことはできません。
119 番通報を受けた消防機関が傷病者の重症度等を判断して要請します。

Q6 ドクターヘリには患者さんは何人乗れるのですか？

傷病者は、最大 2 名まで搭乗できます。
また、医師の判断で必要な場合は付き添いの方 1 名まで搭乗できます。

Q7 ドクターヘリを利用した場合、費用はかかりますか？

ドクターヘリによる搬送自体には費用はかかりませんが、医師が行った医療行為に関しては、医療保険制度に基づき患者さんご自身に医療費が請求されます。

Q8 ドクターヘリはどこに着陸するのですか？

ドクターヘリは、原則として、あらかじめ設定した緊急離着陸場所(ランデブーポイント)に、消防機関の誘導により着陸することになります。ランデブーポイントは、ヘリポートとして整備された場所に限らず、宇治市では太陽が丘公園や黄檗野球場、西宇治公園、公立の学校のグラウンドなどを設定しています。ランデブーポイントには、消防車両等も出動し、安全確保を図ります。



Q9 ドクターヘリで搬送される医療機関はどこですか？

搬送先医療機関は、あらかじめ設定している受入れ医療機関の中からドクターヘリに搭乗している医師が、傷病者の容態や搬送時間等を考慮して決定します。状況によっては、それ以外の病院を選定される場合もあります。

Q10 ドクターヘリが着陸するときの注意点は何か？

ドクターヘリが近くに着陸する場合は、速やかに避難してください。また、着陸後は救命治療を行いますので、近寄らないようにお願いします。また、離着陸の際はヘリの風圧や騒音が発生します。吹き飛ばされやすいものは室内にしまって、窓を閉めてください。ドクターヘリの安全な運航のために、皆様のご理解とご協力をお願いします。